

着花の促進

果実の肥大

着果の促進



# ホップアップ®

(1-6-6) 登録番号：生第 79953 号

包装：1kg、10kg



## 特長

- ① 花芽分化を助け、花房を充実させ **花つきをよく**します。
- ② 花粉を充実させ着果を促し、**果実の肥大**を促進させます。
- ③ 天候不良時などに不足しがちな花芽への **栄養を補給**します。

## 成分 (%)

窒素	りん酸	加里	マンガン	ほう素	鉄	銅	亜鉛	モリブデン
1	6	6	0.10	0.20	0.05	0.05	0.05	0.075

株式会社 生科研

熊本県阿蘇郡西原村鳥子312-4

0120-376-831

【受付時間】 平日9:00~17:00

<https://www.n-seikaken.co.jp>





花つき・実つきを良くする葉面散布肥料

# ホップアップ<sup>®</sup> (1-6-6)

使い方

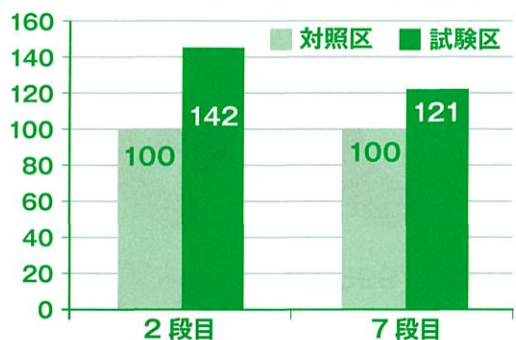
花つきや実つきを良くしたいときに、花芽形成期より  
300～500倍で5～7日おきに3回以上 葉面散布してください。

効果事例

## ホップアップ<sup>®</sup> 散布で花数アップ!

### トマトの花数調査

(20株調査)



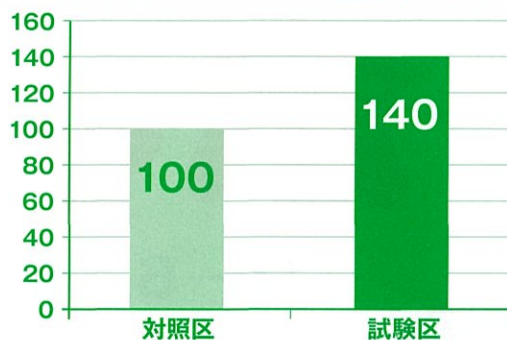
※グラフは指数で示しました。

●試験概要

産地：千葉県  
作物：トマト(桃太郎あきな)  
散布時期：初期の開花期～  
散布方法：ホップアップとメリット黄を(各600倍)混用して6回葉面散布

### イチゴの頂花房(一番果)花数調査

(20株調査の平均)



※グラフは指数で示しました。

●試験概要

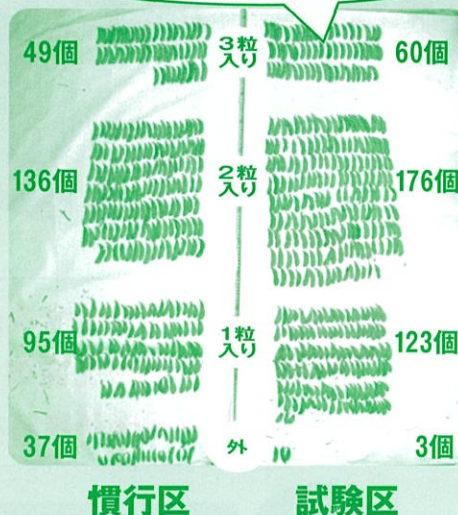
産地：茨城県  
作物：イチゴ(とちおとめ)  
散布時期：頂花房分化直後～収穫開始まで  
散布方法：育苗期(500倍) 定植後(300倍)を適宜葉面散布

## ホップアップ<sup>®</sup> 散布による増収!

- 試験場所：鹿児島県
- 試験作物：エダマメ
- 試験時期：2008年2月～5月
- 散布方法：500倍で2回(4月21日、5月13日)
- 調査方法：5月21日に各15株を調査

	慣行区			試験区		
	莢数:個	重量(g)	1莢あたり(g)	莢数:個	重量(g)	1莢あたり(g)
3粒	49	135.0	2.76	60 (122)	175.0	2.92 (106)
2粒	136	258.0	1.90	176 (129)	350.0	1.99 (105)
1粒	95	111.5	1.17	123 (129)	156.5	1.27 (109)
外	37	19.5		3		
莢全重	524 (100)			681.5 (130)		

試験区は30%の増収!!



注意

- \* 石灰硫黄合剤と混合すると有毒ガスが発生する恐れがあり、危険ですから混用は行わないこと。
- \* 目に入らぬように注意し、もし目に入った場合はすぐに水で十分に洗い流してください。
- \* 高温で日照の強い時など、不適と考えられる条件での散布は、避けてください。早朝もしくは夕刻の涼しい時に散布してください。
- \* 高温で散布後の液剤が乾燥しにくい時や樹勢の弱い圃場では、濃度をうすめにするか散布をひかえてください。
- \* うすめた液はその日のうちに使い切ってください。
- \* 有機成分の一部が浮遊・沈殿することがありますので、よく振ってお使いください。
- \* 直射日光を避け涼しい所に保管してください。
- \* 沈殿物や結晶を生じることがありますので、よく振ってお使いください。
- \* 詳しい使い方については、JAまたは農業技術指導機関にご相談ください。